●確認書【様式】

令和○○年○○月○○日

○○県知事　○○　○○　殿

認定経営革新等支援機関

住　　所

名　　称

代表者名　　　　　　　　　印

上記の代表者名欄に記入する氏名は，本書を確認する認定経営革新等支援機関の内部規定等により判断してください。

担当者　部署名

氏　名

連絡先

中小企業等グループ補助金（なりわい再建支援事業）に係る

定額補助要件の確認書

令和○○年度中小企業等グループ補助金（なりわい再建支援事業）における定額補助について、下記１の者が事業を実施するに当たり、下記２のとおり事業計画の確認（又は見直し及び策定支援）を行ったことを確認します。

なお、下記１の者に対して事業計画が適切に進捗するよう継続的なフォローアップを行います。

記

１　申請者

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 氏名・企業名 |  |
| 住所／電話番号 |  |

２　確認事項（イ及びロのいずれも必須です。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 確認内容 |
| イ | 復旧・復興に向けて、自己資金の活用が厳しい経営環境であるものの、長期的には十分に採算性が見込まれること。 | ※申請者が策定した企業再建計画の内容を踏まえつつ、復旧・復興に係る事業計画が、経営環境等を改善し、長期的には採算性が見込まれることを確認し、その内容が妥当であると判断される理由をご記入ください。 |
| ロ | 経営環境等を見据えた適正な規模での復旧等であること。 | ※事業計画が経営環境等を見据えた適正な規模での復旧等であることを確認し、その内容が妥当であると判断される理由をご記入ください。 |

* + 別途、上記内容を補完できる資料があれば、添付いただくことは可能です。
	+ 事業計画のフォローアップについては、必要に応じて○○県の担当部局から進捗状況等について問合せを行うことがあります。

※　定額補助の実施は、本確認書により約束されるものではなく、○○県による審査により総合的に判断されます。

●確認書【記載例】

令和○○年○○月○○日

○○県知事　○○　○○　殿

認定経営革新等支援機関

住　　所

名　　称

代表者名　　　　　　　　　印

上記の代表者名欄に記入する氏名は，本書を確認する認定経営革新等支援機関の内部規定等により判断してください。

担当者　部署名

氏　名

連絡先

中小企業等グループ補助金（なりわい再建支援事業）に係る

定額補助要件の確認書

令和○○年度中小企業等グループ補助金（なりわい再建支援事業）における定額補助について、下記１の者が事業を実施するに当たり、下記２のとおり事業計画の確認（又は見直し及び策定支援）を行ったことを確認します。

なお、下記１の者に対して事業計画が適切に進捗するよう継続的なフォローアップを行います。

記

１　申請者

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 氏名・企業名 |  |
| 住所／電話番号 |  |

２　確認事項（イ及びロのいずれも必須です。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 確認内容 |
| イ | 復旧・復興に向けて、自己資金の活用が厳しい経営環境であるものの、長期的には十分に採算性が見込まれること。 | （記載例）現在は債務超過の状態にあるが、適切な企業再建計画が策定されており、復旧・復興に向けた事業計画の実施によって改善が見込まれることを確認した。 |
| ロ | 経営環境等を見据えた適正な規模での復旧等であること。 | （記載例）市場規模の縮小により稼働率の低い設備があったため、重要設備の復旧ならびに補強を行い、事業継続力を向上させる事業計画となっていることを確認した。 |

* + 別途、上記内容を補完できる資料があれば、添付いただくことは可能です。
	+ 事業計画のフォローアップについては、必要に応じて宮城県の担当部局から進捗状況等について問合せを行うことがあります。

※　定額補助の実施は、本確認書により約束されるものではなく、○○県による審査により総合的に判断されます。